

平成21年度 第3回庄内町行政改革推進委員会 会議録

- 1 開催日時 平成21年11月24日(火) 13時30分～15時30分
  - 2 開催場所 庄内町役場 西庁舎 小ホール
  - 3 出席委員 川村昭三、梅木 均、志田重一、鈴木富士雄、和田明子
  - 4 欠席委員 五十嵐進、大瀧嘉瑞、佐藤敏雄、高橋克弘
  - 5 事務局 情報発信課長、小林主査兼企画係長、永田主事
- 

1 開 会 情報発信課長 (13:30)

2 委員長あいさつ(川村副委員長)

委員長の欠席に伴い、前回に引き続き、進行させていただく。委員の皆さんからはよろしく願いたい。

3 協 議

(1) 平成21年度庄内町事務事業評価に係る外部評価

【副委員長】 それでは、前回において評価積み残しの事業より開始する。まず No. 308 国民健康保険事業について事務局より説明願いたい。

【小林主査】 事業の補足説明(資料1)

【委員】 当該事業の拡充については、町長のマニフェストへの記載はあるか。

【小林主査】 100%合致するものはない。

【委員】 職員が考えて企画したものか。

【小林主査】 まだ仕組みとしては固まっていないが、昨今の経済不況も考慮してのことではないかと思われる。高額医療に該当するものについては戻ってくるが、通常の医療に関してはない。委員のみなさんからは、この様な考え方について、今後検討していくべきであるか、受益者負担の観点から見て不要であるなどといった観点でご検討いただきたい。

【委員】 集中改革プランの計画値においては、収納率98%となっている。実績値の92%は他市町村または他の税金の収納率と比較しても低いものか。

【小林主査】 他市町村との比較はしていないため不明であるが、他の町民税などに比較すれば低水準である。ただ、国保税の未納により保険証が発行されずに全額負担となってしまうことから、低所得者に対する支援との意味合いである。

【副委員長】 後期高齢者制度の開始により、収納率が低下したとはどういったことか。

【小林主査】 後期高齢者制度に該当する方々については、総じて納税意識が高かったため、その方々が対象外となった分、収納率を押し下げたとの見方である。

【委員】 もう1～2年は静観すべきである。そうしないと状況、原因が見えてこない。

【情報発信課長】 先ほども申し上げたとおり、国保税については、他の税と比較してもかなり収納率が低

い状況にある。

【小林主査】特に国保税については、給与所得者以外の方が主な対象者となっているため、景気に左右されやすいものと思われる。

【副委員長】国保税の未納による医療機関への不利益はあるのか。

【小林主査】医療機関に対する不利益はない。ただ、払わなければ個人と町の会計に影響が出る。また、制度上、前年の所得を基準として税額が決定されるため、直近にリストラ等に遭った場合は高負担となる。

【委員】所得が低下したのに、高い額を支払っているといった印象が強い。こういった社会的実態もあることから未納が多いのではないか。

【小林主査】それでは、担当課において今後検討していくこととするが、まずは収納率向上を図る必要があるとの意見でまとめさせていただいて良いか。

【委員】担当課というよりは、町長の判断次第であると思われる。ただ、次の No. 309 福祉医療事業なども含め、全体的な医療福祉制度を見渡して、どの部分に重点的に支援するかなどの優先順位を付けていくべきである。

【副委員長】それでは、本事業については、本委員会としての方向性を示すことはせず、担当課において今後検討していくべきであるが、まずは収納率向上を図ることが先決であるとの意見を付すものとする。次に、同じく前回積み残しの No. 309 福祉医療事業について、事務局より説明願いたい。

【小林主査】事業の補足説明（資料2）当該事業については、各市町村において千差万別であり、政策的色彩が強い事業である。

【委員】本町の現状はどうなっているのか。

【小林主査】本町の子育て支援施策を総合的に見れば、子育て支援センター設置や預かり保育の実施など、決して低いわけではない。ただ、当該事業については、天童市が県内で最も手厚い支援を行っている。

【副委員長】6歳までが最も医療費が掛かるとのことだが、それ以降はどのくらい掛かるのか。

【小林主査】その点について、担当課より聞き取りを行ったところ、6歳までの医療費コストの7割で見積もるとのこと。

【委員】所得制限導入によって事務的に煩雑になったとしても可能であるならば、所得制限は設けた方が良いと思われる。その分、先ほどの国民健康保険事業の低所得者に対する支援に回した方が良い。ただし、所得制限のラインをどこに設けるかの判断は必要である。

【委員】行政改革推進委員会としては、一部負担とした評価をすべきと思われるが、この事業はやはり政策的判断が大きなウエイトを占めるため、深く判断すべきではないと思われる。

【情発課長】それでは、本委員会における外部評価結果としても、内部評価の意見を踏襲する内容とすべきか。ただ、付帯意見としては出された意見を付したいと思う。

【副委員長】それでは、本事業については、所得制限の位置づけについては検討が必要であるが、所得制限を設け、その分を低所得者対策に充てるといった意見を付したいと思う。次に No. 423 精神保健予防事業（社会復帰支援事業）について事務局より説明願いたい。

【小林主査】事業の補足説明

- 【副委員長】 障害者相談支援センターとの連携により実施するとの説明であったがいかがか。
- 【委員】 本委員会としては、重複する事業に移行し廃止しても良いと思われる。しかし、障がい者福祉については、今後、個別の対応についても考えていく必要がある。
- 【永田主事】 担当課によれば、現状においても個別相談などの対応を実施しており、今後も同様の対応を取りながら、よりベターな対策を検討していくとのこと。
- 【委員】 家族会の交流は、年1回ほど開催されているのか。
- 【小林主査】 年数回開催されている。事務費としては、町のコーディネートに係る費用である。
- 【委員】 対象の15家族のための個別対応をしっかりと取り組んでいただければ良いと思われる。
- 【副委員長】 病状が悪化したとあるが、こういった内容か。
- 【小林主査】 自立支援事業に移行した結果、環境の変化に馴染めずに病状が悪化した方がいたということである。
- 【永田主事】 精神障がいといった性格上、病状が悪化した場合、すぐに入院されるといったこともあることから、利用するにもなかなか利用が進まないといった実態もある。
- 【副委員長】 それでは、本事業おける内部評価結果については「妥当である」とし、付帯意見として「他事業との重複による廃止の必要性は認めるものの、個別対応について今後配慮していくべき」との意見を付したいと思う。それでは、次に No. 801 カート管理事業について、事務局より説明願いたい。
- 【小林主査】 事業概要及び内部評価の説明
- 【委員】 指定管理者の引き受け手がいないということか。
- 【小林主査】 まず、指定管理者制度を導入するにあたっては、条例改正をしなければならない。またカート場については、現状、小出沼などと一体となった条例整備がなされているため、分けてから導入しなければならないと担当課では考えているようだ。
- 【委員】 毎年同じ内容で議題に上がるが、条例改正云々は問題ではない。受け手はいるはずで、積極的に進めていないだけである。行政が持つ資源を効率的に活用していくという観点のため、政策的な判断が必要な類のものではない。
- 【委員】 カート場と小出沼は性質が異なる。やはり一緒では無理と思われるので、導入の弊害となっている条例整備を早急に図ることが必要である。
- 【情発課長】 今までの意見をまとめると、小出沼とは切り離して、カート単独で考え、すぐにでも指定管理者制度を導入すべきとのことか。
- 【副委員長】 指定管理者制度導入は当然のこと。小出沼については、季節ごとによってイベントが開催されることで活用が図られているため、カートとは別個に検討すべきである。まずは、内部評価結果については「妥当ではあるが一部内容の検討が必要」とし、本事業は長年議論に上がっているといった状況にあるため、今年度については多少厳しい意見を付したいと思う。それでは、次に No. 803 北月山荘等管理事業について、事務局より説明願いたい。
- 【小林主査】 事業概要及び内部評価の説明
- 【副委員長】 利用者数を教えていただきたい。
- 【永田主事】 宿泊、日帰り及びケビンも含む今年度の累計利用数は、10,472 件で使用料は入湯税抜き

で5,913,750円となっている。ちなみに、前年度同時期は3,575,300円のため、約250万円の増となっている。宿泊者は昨年度から約倍増している。

【委員】 食事についてはどうなっているのか。

【永田主事】 利用者の申し出があれば、仕出しなどの斡旋は行っている。

【情発課長】 基本的には素泊まりの施設である。持ち込みや厨房を利用した調理も自由である。

【副委員長】 厨房を利用した場合、ガス代などは支払わなければならないか。

【情発課長】 ガス代については、徴収していないところである。

【副委員長】 カメムシ対策はしているのか。

【情発課長】 他からも情報を得ながら、対策は取っているようである。ただ、この様な施設は致し方ないところである。

【委員】 利用者が大幅に増加しているとのこと。観光施設として、町がもっと頑張れば、このまま町が運営していても良いのではないか。

【情発課長】 指定管理者制度への移行といっても、完全に町の関与が無くなるわけではない。

【委員】 利用者増であれば、このままの形態で良いと思われる。

【小林主査】 利用者及び使用料が増加したとはいえ、まだまだ支出との乖離は大きい。

【委員】 この事業についても、行政と民間が取り組むべきことの区別はついている。その本質を見極める必要がある。経営状態が良い時でない民間では取り組まない。まずは、財政的なものも含めたうえで中長期ビジョンの中で見極め、民間がいいのか行政がいいのかといった早めの判断をすべきである。

【情発課長】 利用者増加の理由については、こちらとしては、北月山荘をどのように活用していけばよいかを利用者の方々が分かってきたのではないかと理解している。安くても良いから、ここを拠点として観光をするなど。あとは、外装内装の改修による施設の魅力アップも要因と思われる。また、羽黒古道などの付加価値もあって、北月山荘を体験してもらえるとといった相乗効果が生まれてきているのではないか。ロッジについても、今年は音舞台と称して演奏会を3回ほど開催し、有効的な活用方法を模索しているところである。委員の仰るとおり、今がチャンスである。

【副委員長】 情報発信に効果があると思われる。まずは人を寄せ付ける情報を発信すること。本事業については、内部評価結果に対しては「妥当である」とし、運営が好調である今こそ指定管理者制度導入を図るべき旨の意見を付したいと思う。それでは、次にNo.813観光施設管理事業について、事務局より説明願いたい。

【小林主査】 事業概要及び内部評価の説明

【委員】 狩川、清川駅のトイレはまだ新しいのではないか。

【小林主査】 どちらも旧立川町時代に設置したものである。

【副委員長】 このトイレはどちらも町の所有となっているのか。

【情発課長】 駅舎はJR所有だが、トイレは町の所有である。

【委員】 トイレや公園の管理については、民間委託ではなく、地域住民やボランティアにお願いするといった方向付け・意識付けをしていくべきである。その第一歩として、職員が率先して実施することが重要である。民間企業では既にやっていることである。財政が縮

小している状況においては、最大なる行政改革はボランティアであるといった発想で取り組むべきである。

【副委員長】 町内のNPO法人などの状況はどうなっているのか。

【小林主査】 町内におけるNPO法人は5法人、ボランティア団体は50団体ほどある。

【永田主事】 現在、NPO法人及びボランティア団体向けにアンケートを依頼している最中である。回答を拝見すると、駅のトイレや楯山公園の清掃を活動内容としている団体が数団体あった。

【情発課長】 清掃と管理については、別個に考えないとならないが、委員の仰るとおり今後は地域住民を巻き込んだ取組にしていかなければならないと考える。

【副委員長】 それでは、本事業における内部評価結果については「妥当である」とし、付帯意見としてNPO法人並びにボランティアの活用について努力することを付したい。それでは、次にNo. 818山村振興事業（南部山村広場）について、事務局より説明願いたい。

【小林主査】 事業概要及び内部評価の説明

【副委員長】 この施設については、北月山荘ともども手法を見直しながらの管理を図るべきである。

【委員】 小規模のため、一体的な管理を図るべきである。

【副委員長】 それでは、本事業における内部評価結果については「妥当である」とし、北月山荘との一体的な管理について意見を付したいと思う。続いて、No. 1017各種スポーツ大会、No. 1018各種スポーツ教室開催事業、No. 1020体育団体育成事業については、事業の性質を鑑み、3事業一括で事務局より説明願いたい。

【小林主査】 事業概要及び内部評価の説明

【情発課長】 県内では、鶴岡市が全国に先駆けて文科省補助を受けて実施している。

【委員】 総合型地域スポーツクラブが平成23年2月に発足したとしても、すぐには対応できる状況にはないと思われる。スポ少や部活などとの場所の兼ね合いなど、課題が山積している。鶴岡も苦労されたという話を聞いている。

【副委員長】 庄内町はスポ少が盛んであるため、場所が予約で一杯である。確かに苦労はしそうである。

【委員】 ただし、総合型地域スポーツクラブに運営を移行するという方向性は間違いない。

【委員】 方向性は間違いない。

【副委員長】 それでは、これら3事業にかかる内部評価結果については、「妥当である」とし、指定管理者制度導入の方向性で進めるべきとの意見を付したい。以上で、全ての事業についての外部評価が終了した。

## (2) その他

【副委員長】 その他について、事務局よりお願いしたい。

【永田主事】 次回の日程調整について、説明。

## 4 その他

## 5 閉会

(15:30)